

「西能美航路の合理化・効率化」に伴う実証運航の状況等について

1 実証運航の概要

- 航路：中町・高田～宇品航路及び三高・大須～宇品航路
- 期間：平成 22 年 10 月 1 日から 23 年 3 月 31 日までの 6 カ月間
- 内容：

【中町・高田～宇品航路】

- ・ フェリー便を休止し，高速船に特化
- ・ 高速船の増便 22 便 ⇒ 27 便（平日 1 日当たり）
- ・ 高速船運賃の値下げ 1,030 円 ⇒ 930 円（大人）

【三高・大須～宇品航路】

- ・ フェリー便 16 便（1 日当たり・変更無し）

2 利用状況調査の実施

- 調査日：平日 平成 22 年 12 月 2 日（木） 日曜日 12 月 5 日（日）
- 調査内容
 - ① 航路乗降調査（始発から最終便までの全便）
 - ② 利用者ヒアリング調査（栈橋待合室で実施）

3 実証運航終了後の方針（案）

- ① 実証運航は予定どおり 3 月 31 日をもって終了し，4 月 1 日からは，本格運航を開始
- ② 実証運航期間の延長
- ③ 中町・高田～宇品航路へのフェリー便の復活

実証運航後の方針決定のために参考とするデータなど

- 運航実績（H22.10 月～12 月分） P 2～5
- 航路乗降調査 P 6～26
- 事業収支見込 P 27

4 実証運航終了後の方針決定までのスケジュール

- 1/18 運航事業者と運航状況等についての意見交換)
- 31 第 4 回江田島市公共交通協議会において（運航実績，アンケート結果等の報告）
- 2 月末 第 5 回江田島市公共交通協議会において（4 月以降の方針決定）

●運航実績について（中間報告）

○運航実績 平成22年10月1日（金）～12月31日（金）

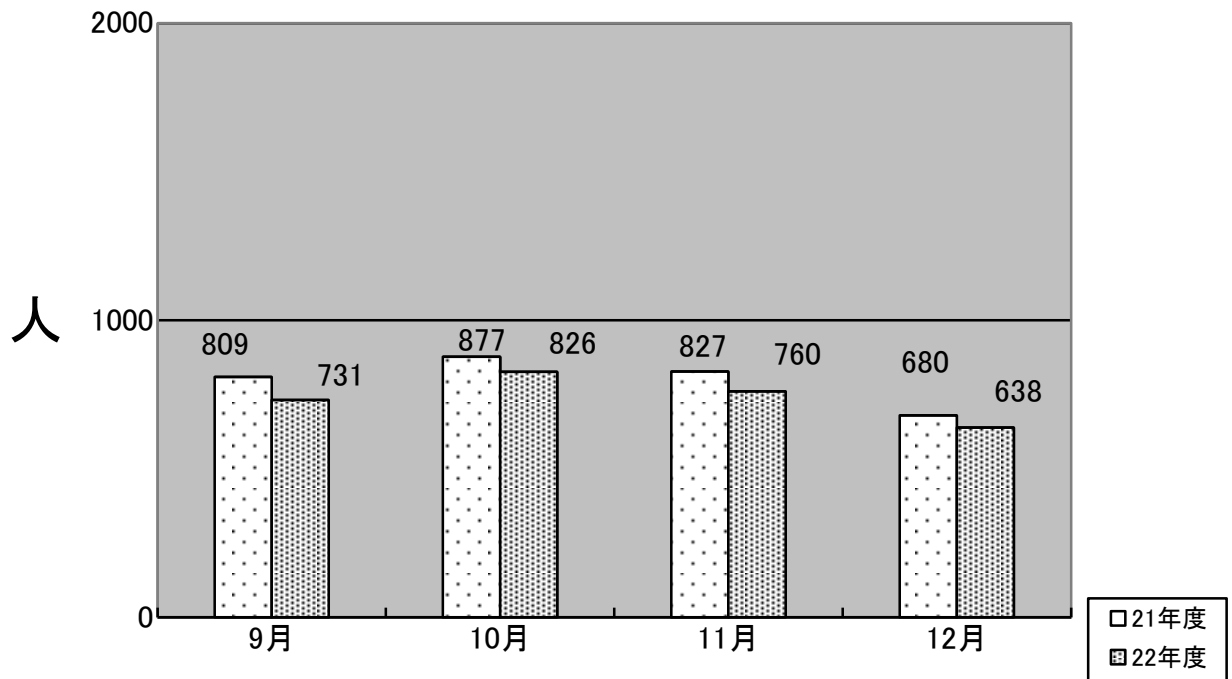
①【乗船者数】

航路	船種	実証運航前	実証運航後			
		H22.9月	10月	11月	12月	
三高・大須 ～宇品	フェリー	21,934人 (731人/日)	25,598人 (826人/日)	22,802人 (760人/日)	19,784人 (638人/日)	
中町・高田 ～宇品	高速船	40,717人 (1,357人/日)	51,894人 (1,674人/日)	51,414人 (1,714人/日)	49,662人 (1,602人/日)	
	フェリー	10,108人 (337人/日)	—	—	—	
	計	50,825人 (1,694人/日)	51,894人 (1,674人/日)	51,414人 (1,714人/日)	49,662人 (1,602人/日)	
合計		72,759人 (2,425人/日)	77,492人 (2,500人/日)	74,216人 (2,474人/日)	69,446人 (2,240人/日)	

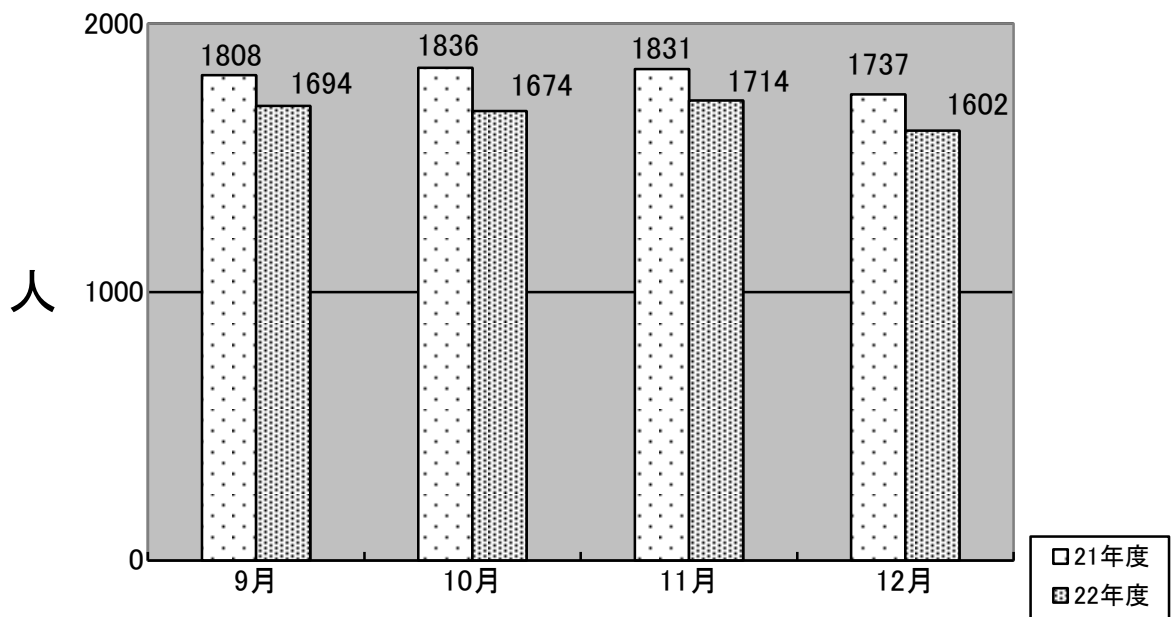
<参考> 平成21年

航路	船種	実証運航前			
		H21.9月	10月	11月	12月
三高・大須 ～宇品	フェリー	24,280人 (809人/日)	27,192人 (877人/日)	24,802人 (827人/日)	21,091人 (680人/日)
中町・高田 ～宇品	高速船	41,665人 (1,389人/日)	44,347人 (1,431人/日)	42,086人 (1,403人/日)	42,152人 (1,360人/日)
	フェリー	12,586人 (420人/日)	12,576人 (406人/日)	12,830人 (428人/日)	11,694人 (377人/日)
	計	54,251人 (1,808人/日)	56,923人 (1,836人/日)	54,916人 (1,831人/日)	53,846人 (1,737人/日)
合計		78,531人 (2,618人/日)	84,115人 (2,713人/日)	79,718人 (2,657人/日)	74,937人 (2,417人/日)

三高・大須～宇品航路(1日当たり)



中町・高田～宇品航路(1日当たり)



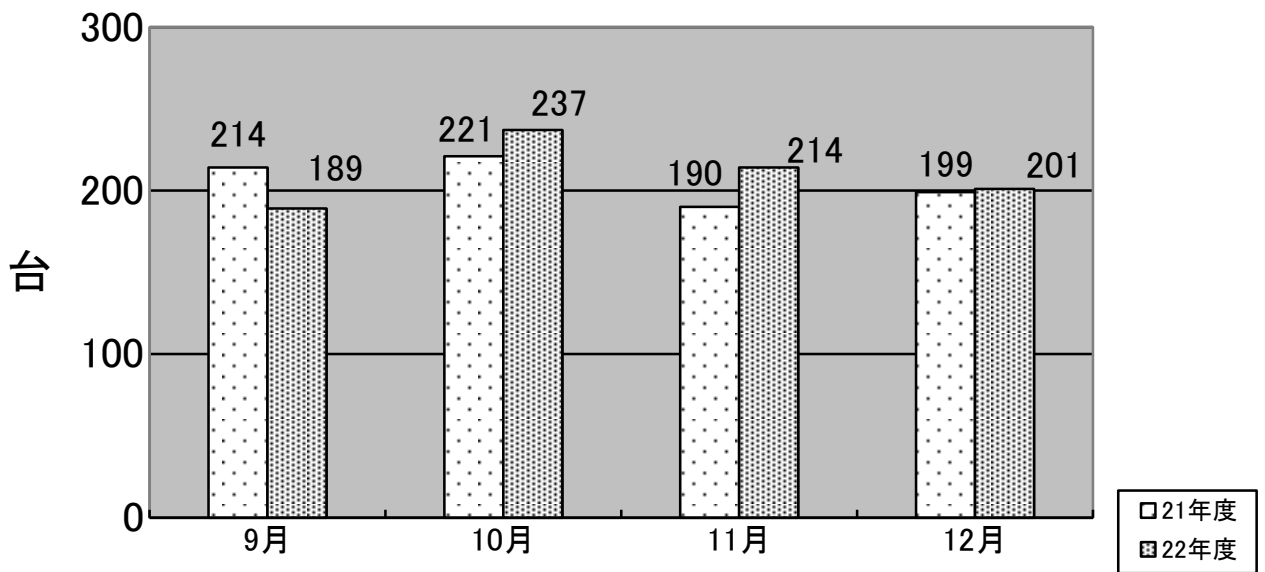
②【車両台数】

航 路	船 種	実証運航前	実証運航後			
		H22.9月	10月	11月	12月	
三高・大須 ～宇品	フェリー	5,679台 (189台/日)	7,340台 (237台/日)	6,423台 (214台/日)	6,230台 (201台/日)	
中町・高田 ～宇品	フェリー	1,391台 (46台/日)	—	—	—	
合 計		7,070台 (236台/日)	7,340台 (237台/日)	6,423台 (214台/日)	6,230台 (201台/日)	

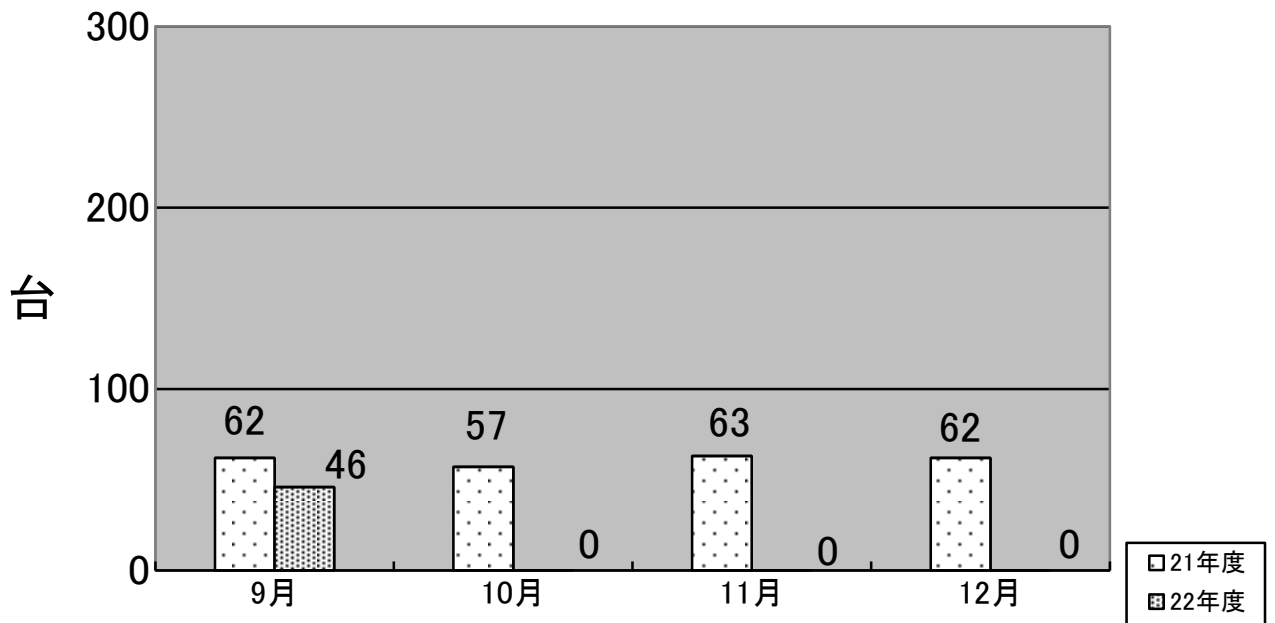
<参考> 平成21年

航 路	船 種	実証運航前			
		H21.9月	10月	11月	12月
三高・大須 ～宇品	フェリー	6,417台 (214台/日)	6,850台 (221台/日)	5,709台 (190台/日)	6,178台 (199台/日)
中町・高田 ～宇品	フェリー	1,874台 (62台/日)	1,758台 (57台/日)	1,901台 (63台/日)	1,921台 (62台/日)
合 計		8,291台 (276台/日)	8,608台 (278台/日)	7,610台 (254台/日)	8,099台 (261台/日)

三高・大須～宇品航路(1日当たり)



中町・高田～宇品航路(1日当たり)



●航路乗降調査について

1 調査目的

中町・高田～宇品航路と三高・大須～宇品航路の2つの航路においては、現在、西能美航路の合理化・効率化に伴う実証運航（三高港へのフェリー便の集約・高速船の増便及び料金の値下げ）を実施している。本調査は、実証運航中の利用者の利用実態や満足度などをアンケート調査で把握し、効果の検証や改善策の検討などに活用する。

2 調査対象

以下の航路の全便（平日、休日各1日、計2日）

- ・三高・大須～宇品（フェリー）
- ・中町・高田～宇品（高速船）

3 調査方法

乗船してくる利用者全員に調査票（別紙参照）及び筆記用具（ボールペン）配付し、下船時に調査員が回収する。フェリーでは、通常の客室のみならず、車両甲板やシルバー室にいる利用者についても調査を実施する。

【調査項目】

- 個人属性（・性別・年齢層・居住地域）
- 利用状況（・利用目的・運賃支払い種別・利用頻度・乗降棧橋・移動手段（乗船前、下船後））
- 実証運航前後での利用状況の変更（・変更の有無・変更の内容・変更の理由）
- 現在利用している航路サービスの満足度
- 自由意見

4 調査日

- ・平日 平成22年12月2日（木）
- ・休日 平成22年12月5日（日）

5 調査票の回収・回答率

航路名	乗船者数	回収数	回答数	回収率	回答率
①三高・大須～宇品	1,378人	587人	416人	42.6%	30.2%
②中町・高田～宇品	1,895人	1,610人	692人	85.0%	36.5%

航路乗降調査の調査結果について（概要）
（平日分のみ）

1 あなた自身について
①三高・大須～宇品航路

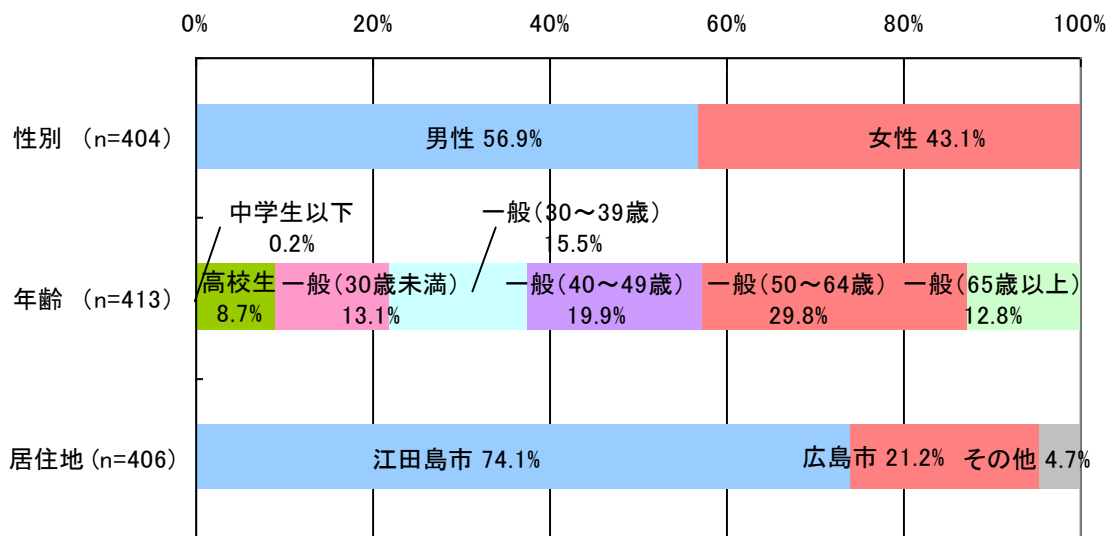


図 個人属性（今回の調査：三高・大須～宇品（フェリー））

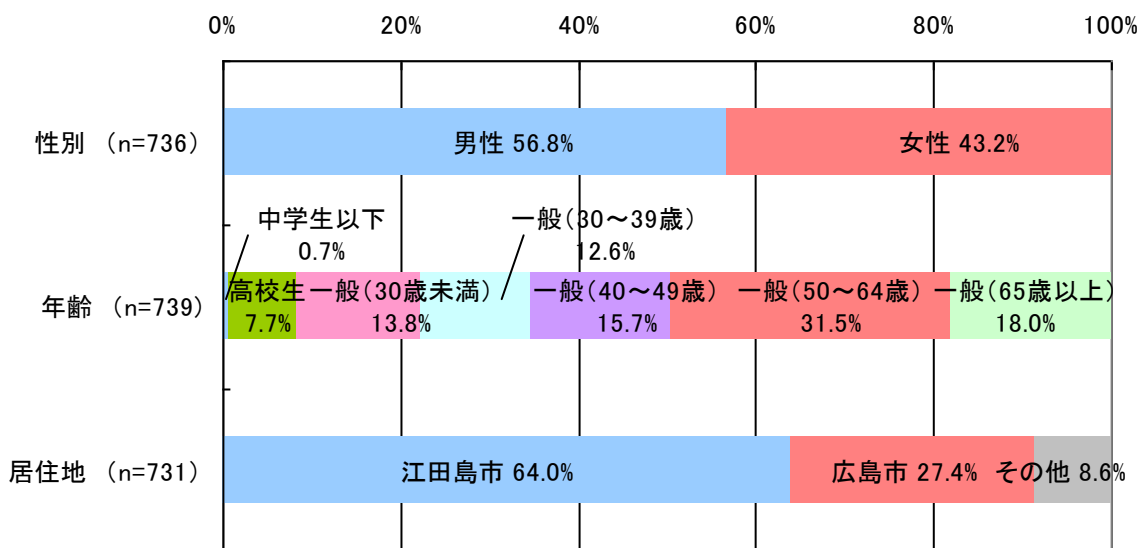


図 個人属性（前回の調査（平成21年9月）：三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

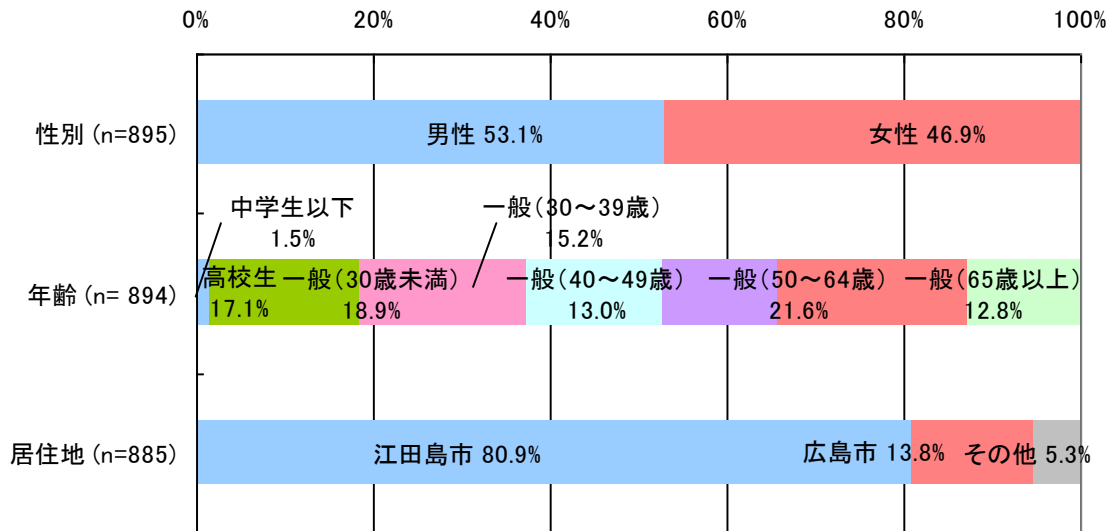


図 個人属性（今回の調査：中町・高田～宇品（高速船））

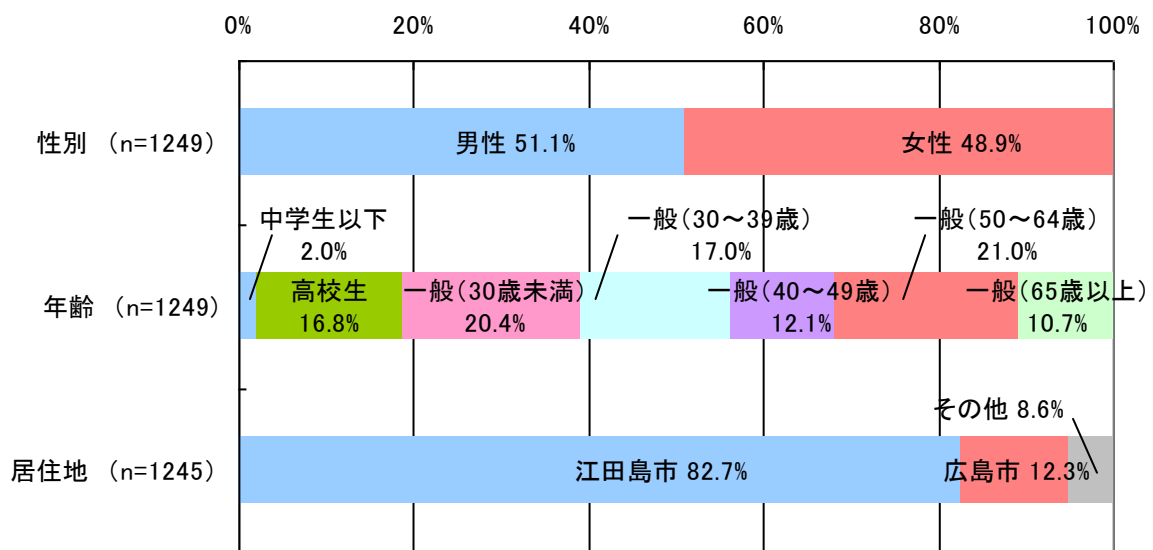


図 個人属性（前回の調査（平成 21 年 9 月）：中町・高田～宇品（高速船））

2 - 1 利用目的について

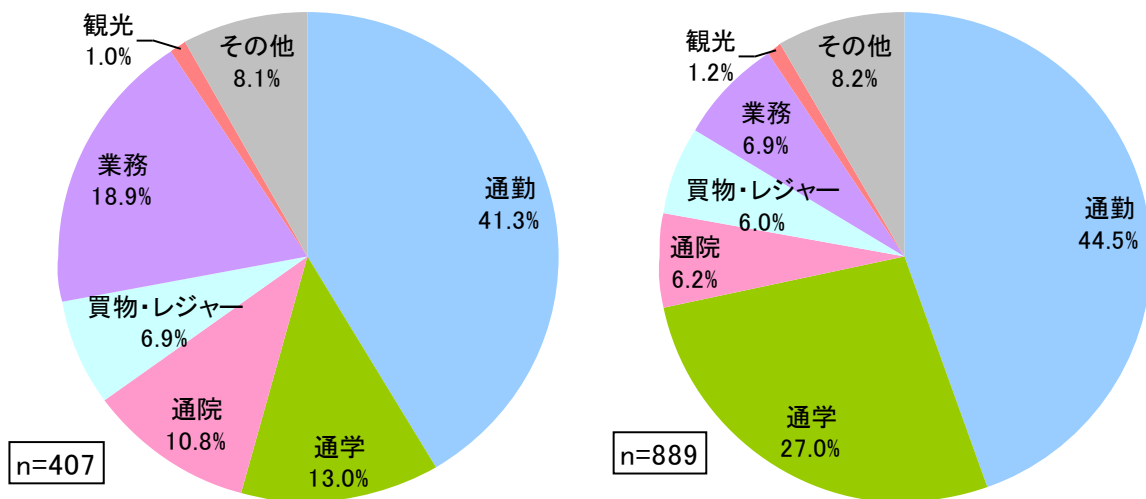


図 利用目的（今回の調査）

（左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

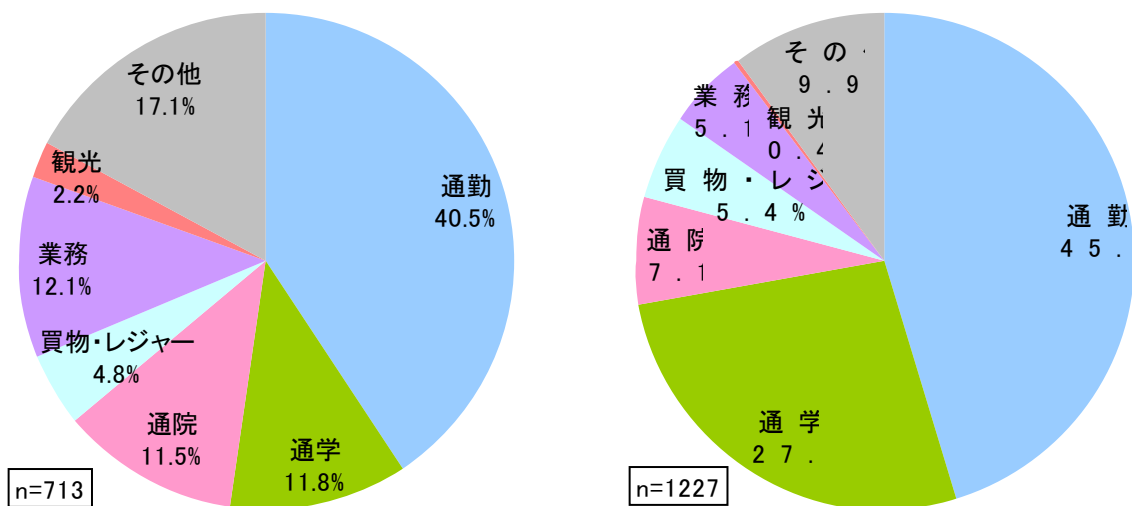


図 利用目的（前回の調査（平成21年9月））

（左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

2 - 2 支払い種別について

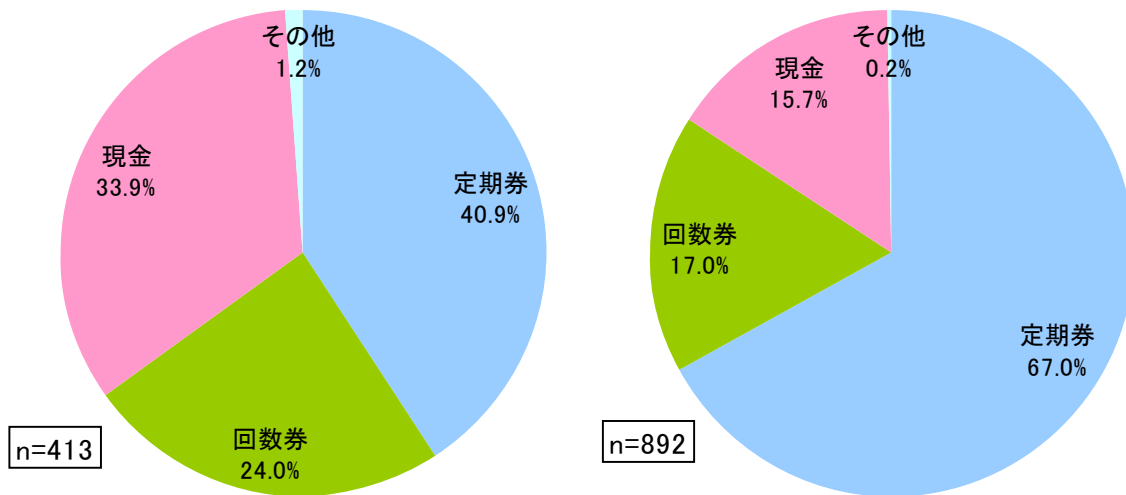


図 支払い種別（今回の調査）
 （左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

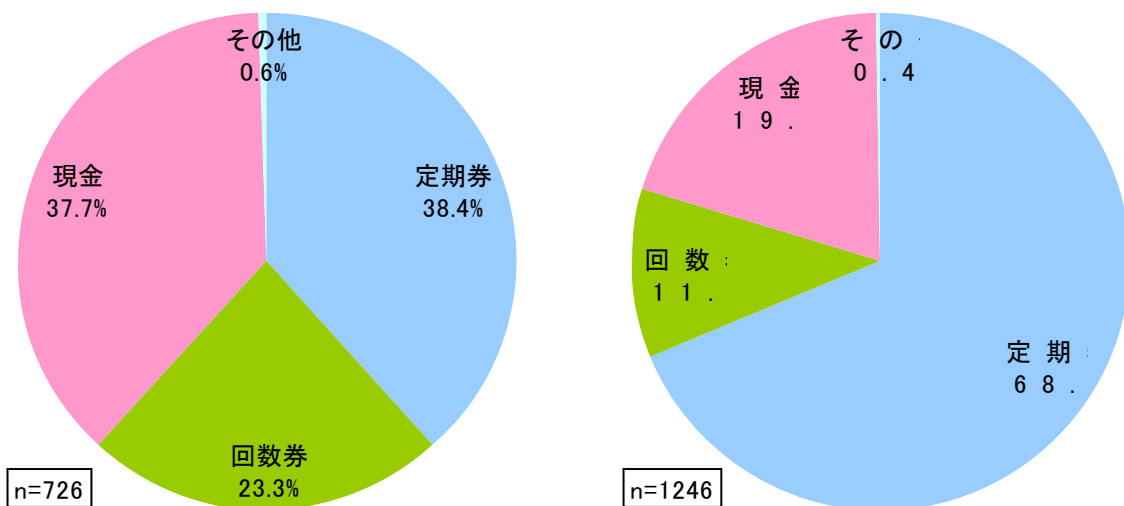


図 支払い種別（前回の調査（平成 21 年 9 月））
 （左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

2 - 3 利用頻度について

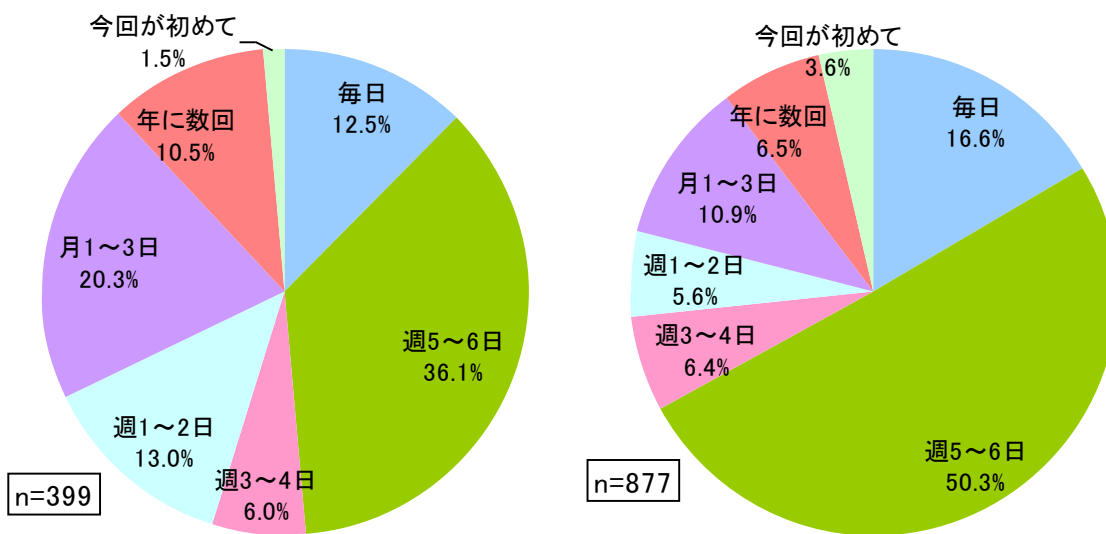


図 利用頻度（今回の調査）

（左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

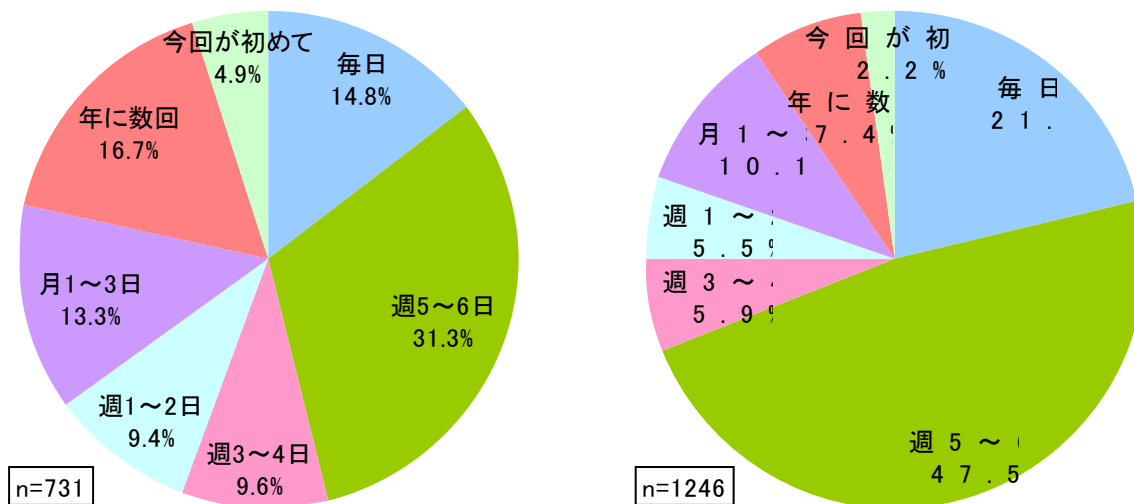


図 利用頻度（前回の調査（平成21年9月））

（左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船））

2 - 4 乗船・下船の港について
(略)

2 - 5 江田島市側での移動手段について

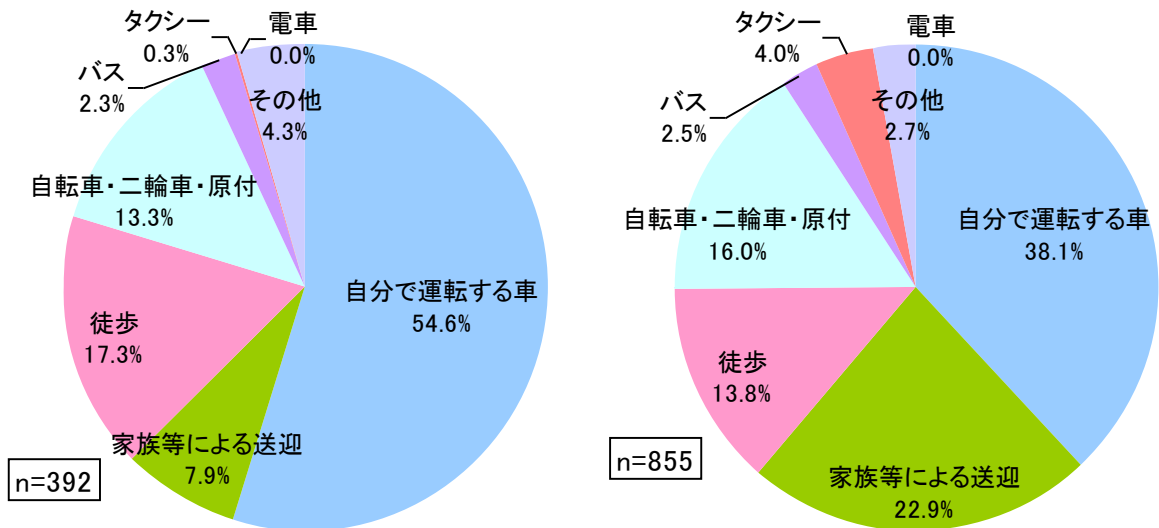


図 江田島市側での移動手段 (今回の調査)
(左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

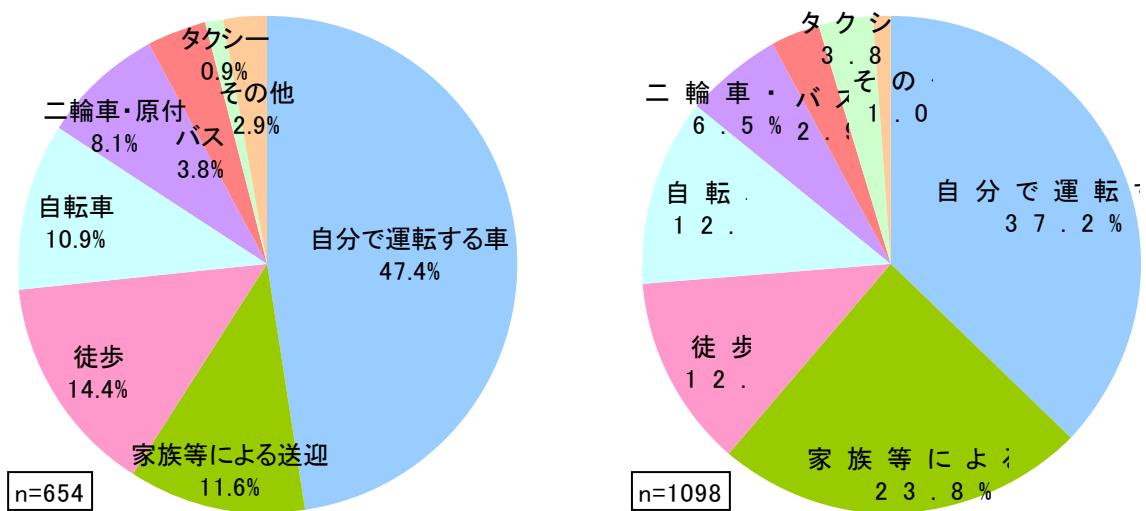


図 江田島市側での移動手段 (前回の調査 (平成 21 年 9 月))
(左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

2 - 6 広島市側での移動手段について

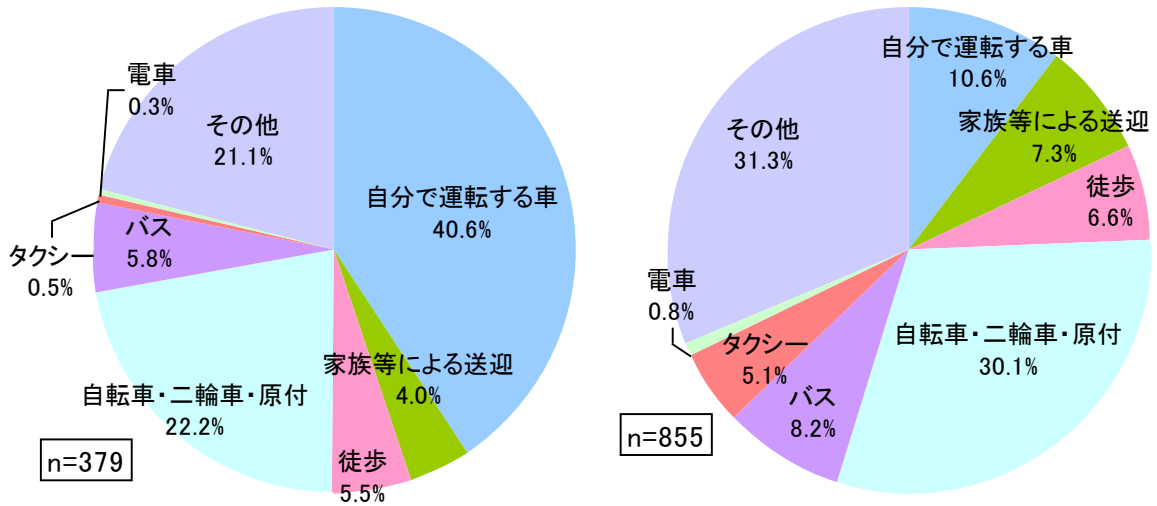


図 広島市側での移動手段 (今回の調査)
 (左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

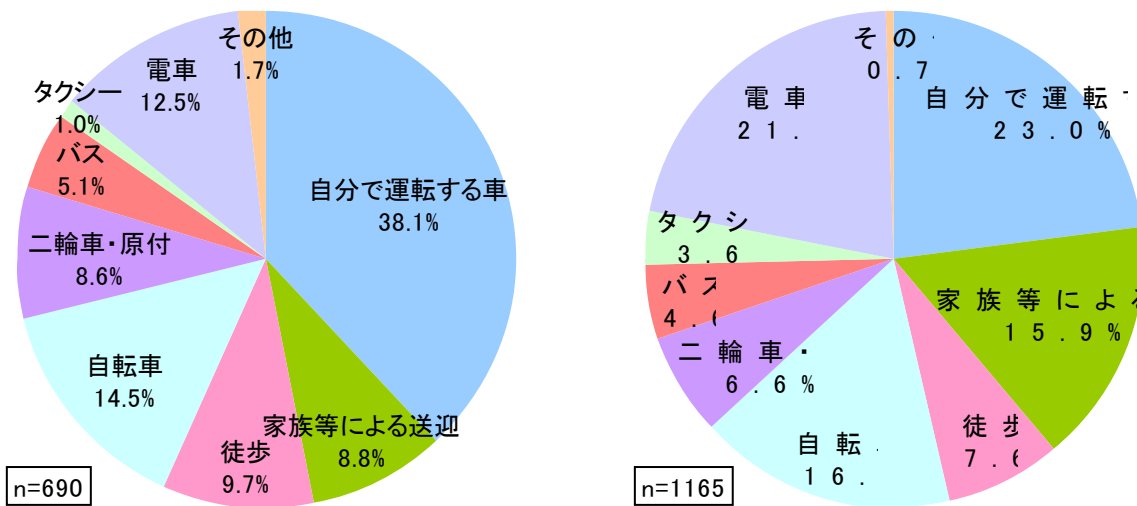


図 広島市側での移動手段 (前回の調査 (平成 21 年 9 月))
 (左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

3 - 1 実証運航前後での利用状況の変化について

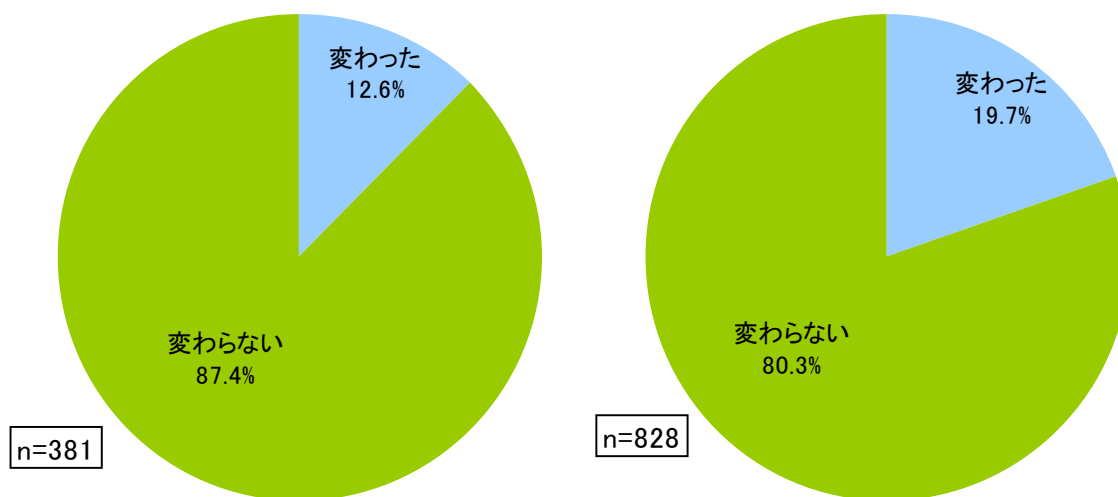


図 実証運航前後での利用状況の変化
(左；三高・大須～宇品（フェリー）、右；中町・高田～宇品（高速船）)

3 - 2 変更前の移動手段について

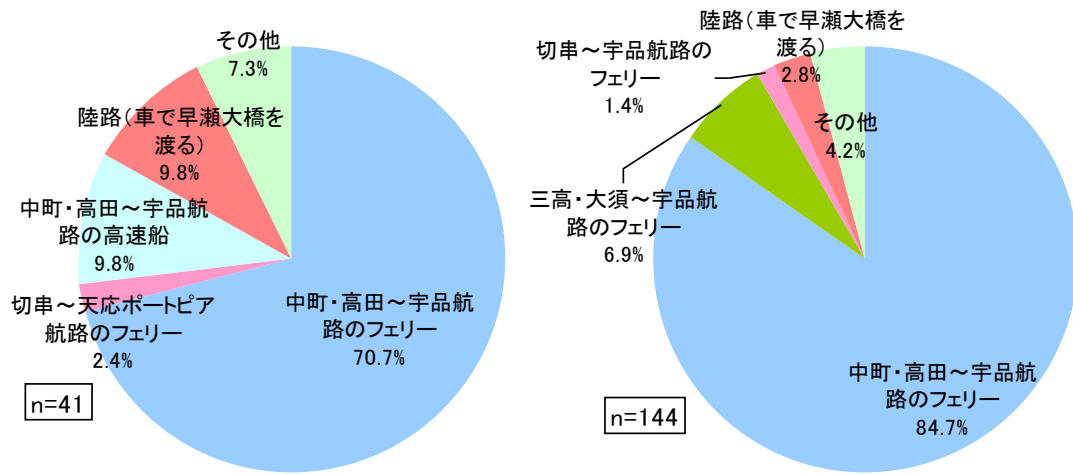


図 変更前の移動手段

(左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

3 - 3 変更の理由について

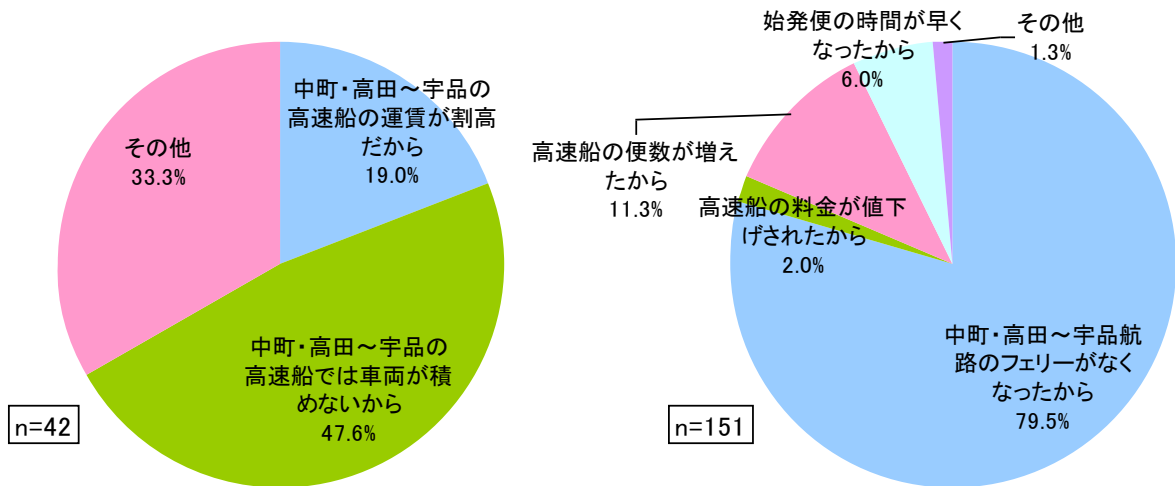


図 変更の理由

(左 ; 三高・大須～宇品 (フェリー)、右 ; 中町・高田～宇品 (高速船))

4 サービスの満足度について

I 「運行便数」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

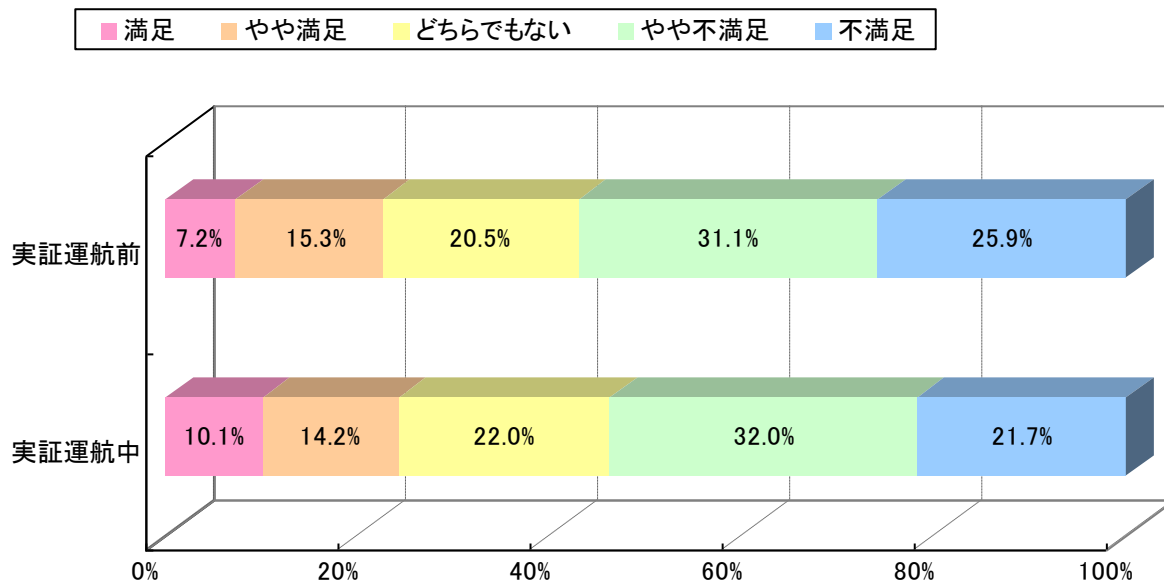


図 「運行便数」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

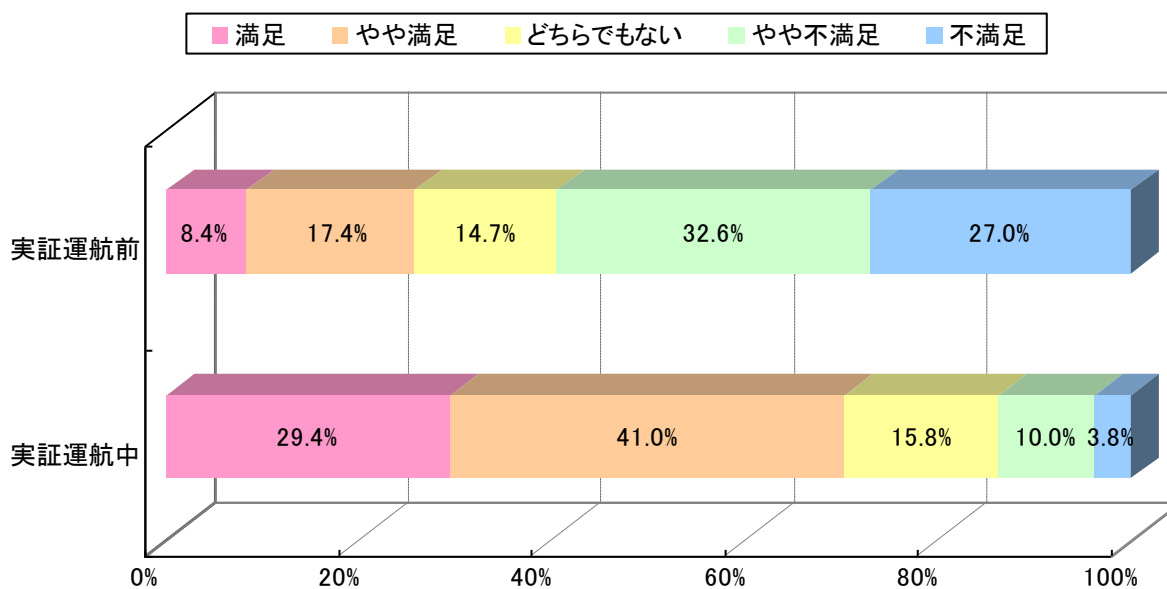


図 「運行便数」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

Ⅱ 「運行時間帯」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

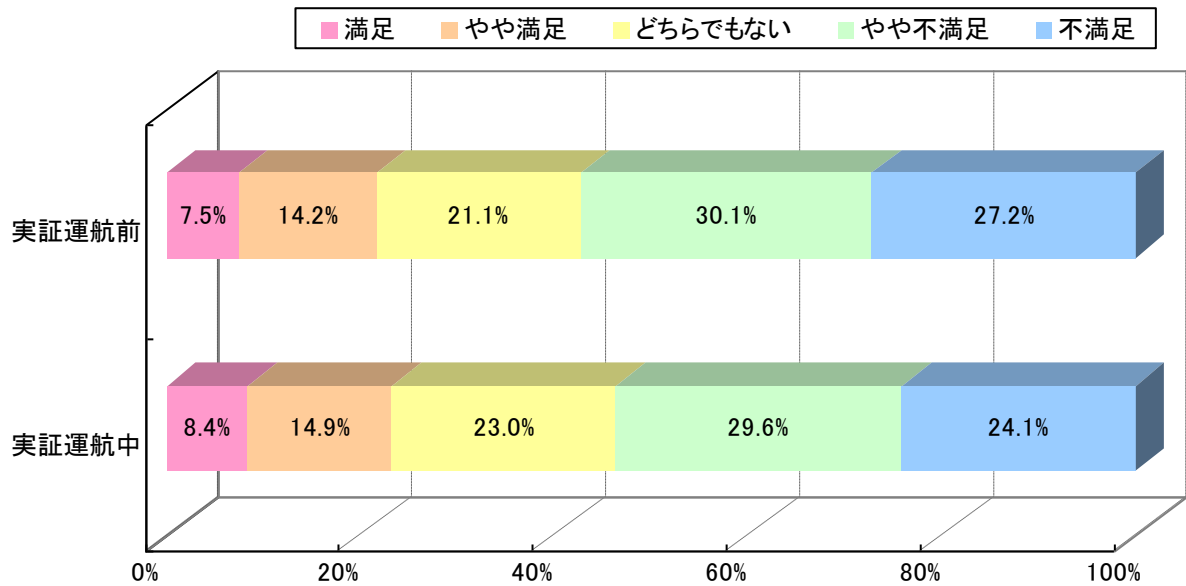


図 「運行時間帯」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

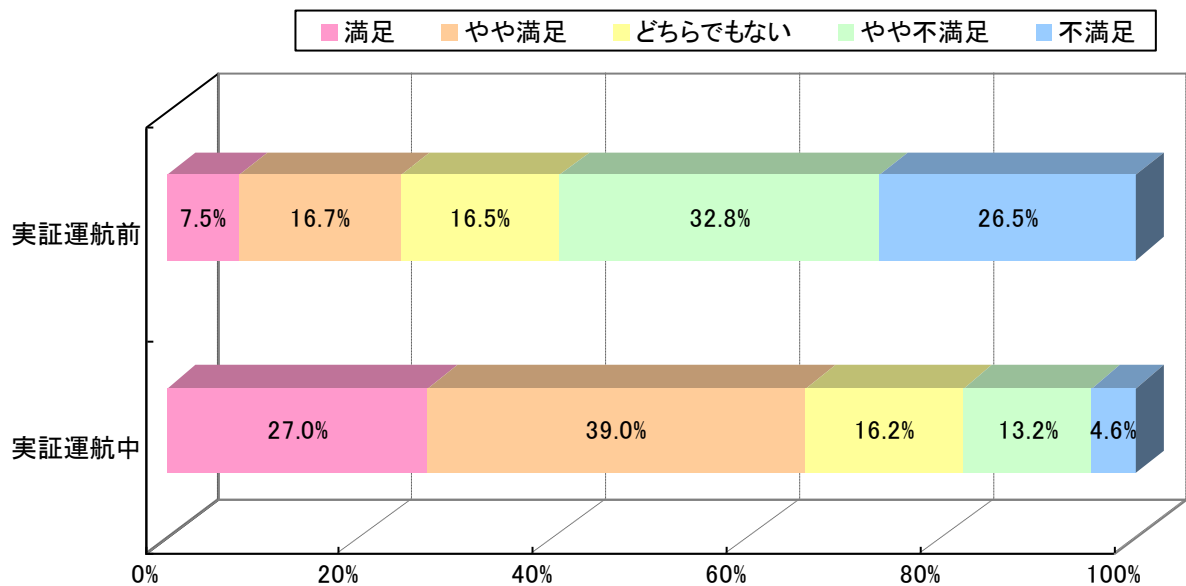


図 「運行時間帯」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

Ⅲ 「運賃（定期代等を含む）」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

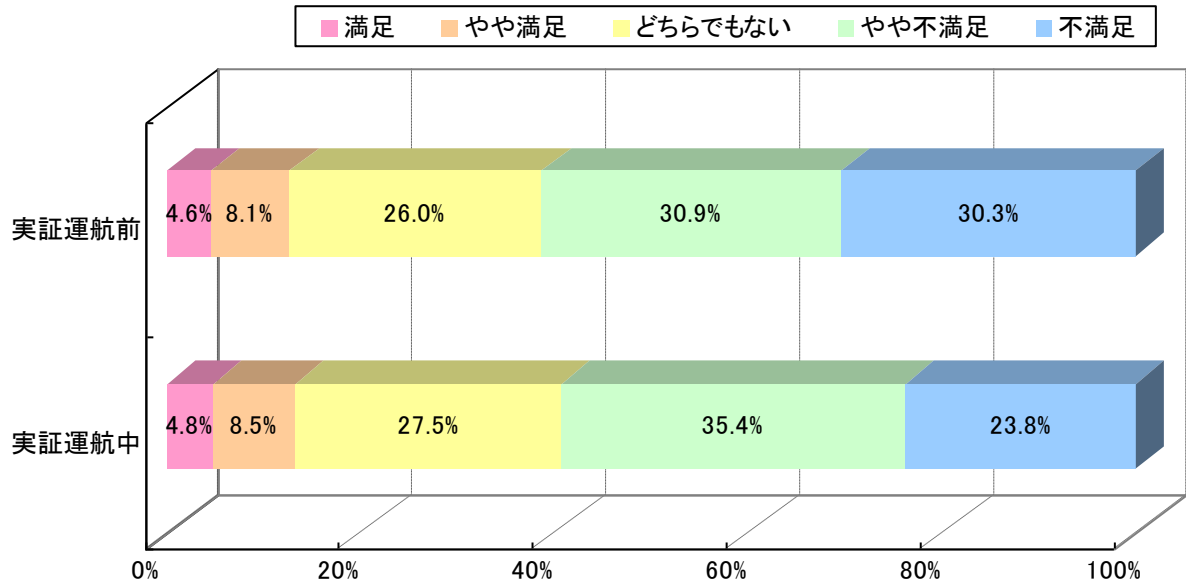


図 「運賃（定期代等を含む）」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

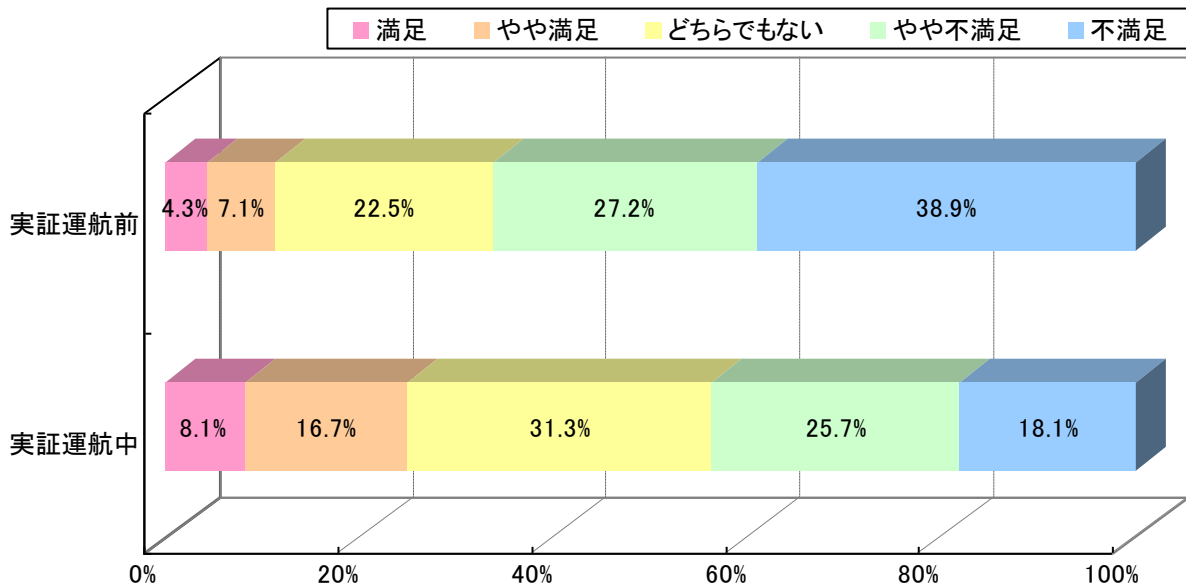


図 「運賃（定期代等を含む）」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

IV 「到着までにかかる時間」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

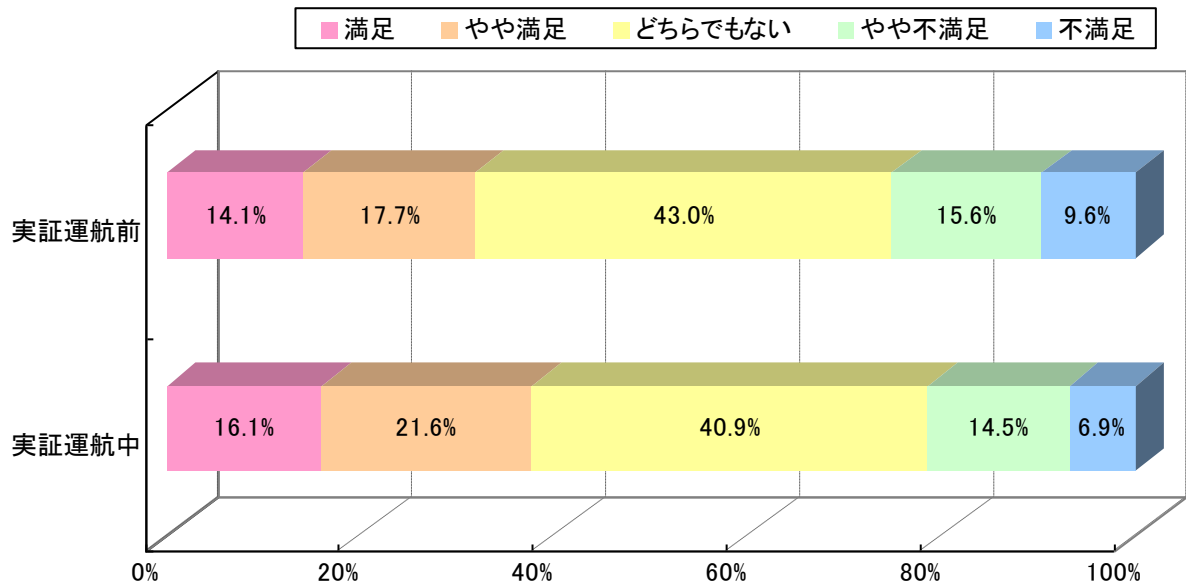


図 「到着までにかかる時間」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

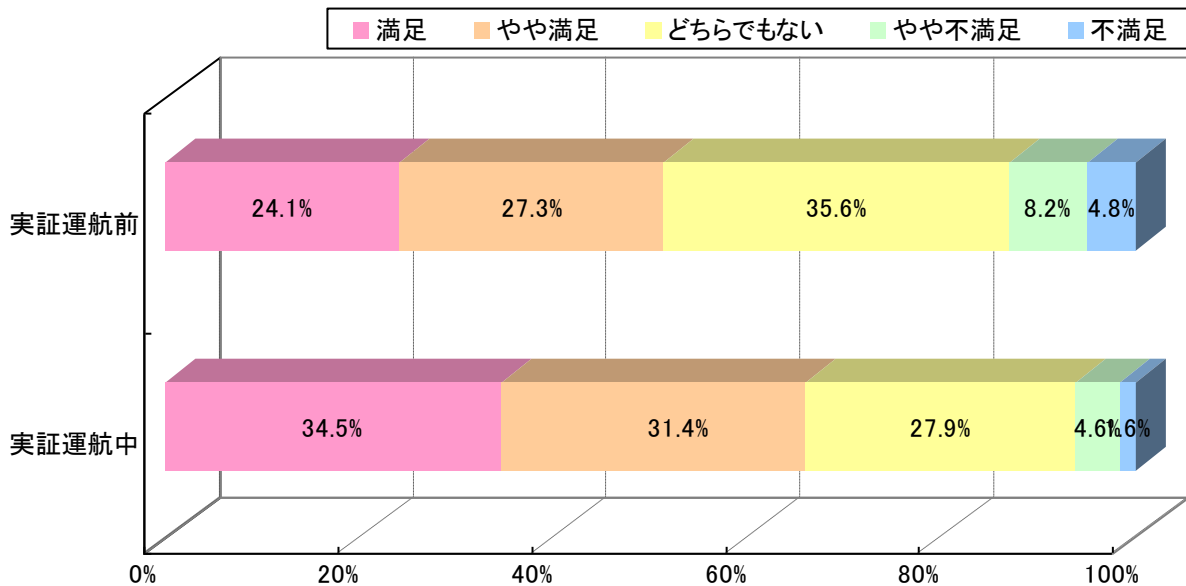


図 「到着までにかかる時間」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

V 「棧橋の駐車場」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

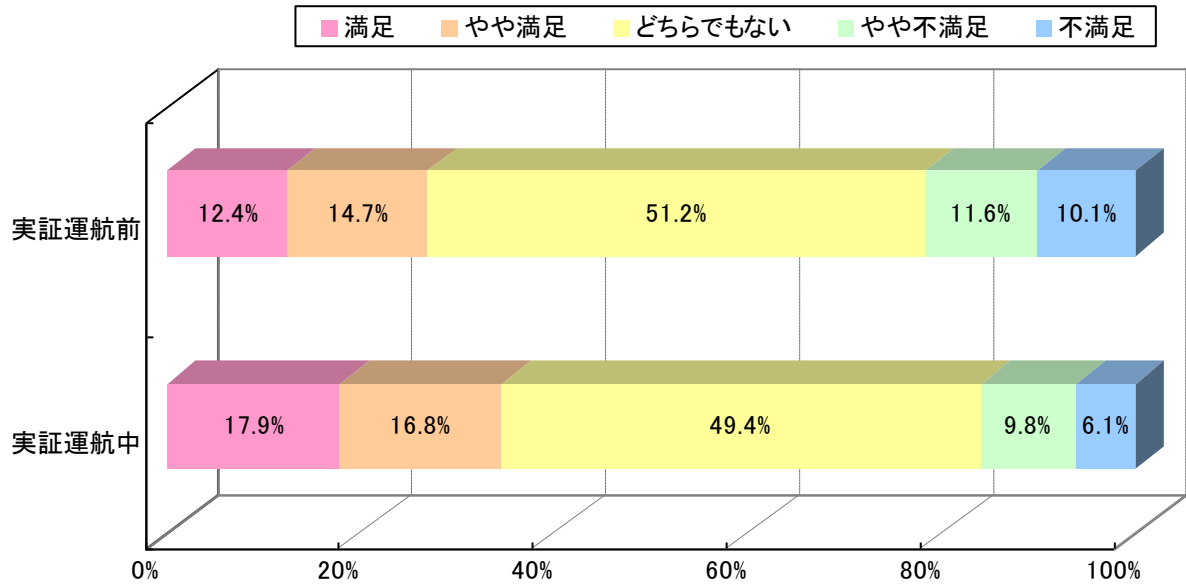


図 「棧橋の駐車場」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

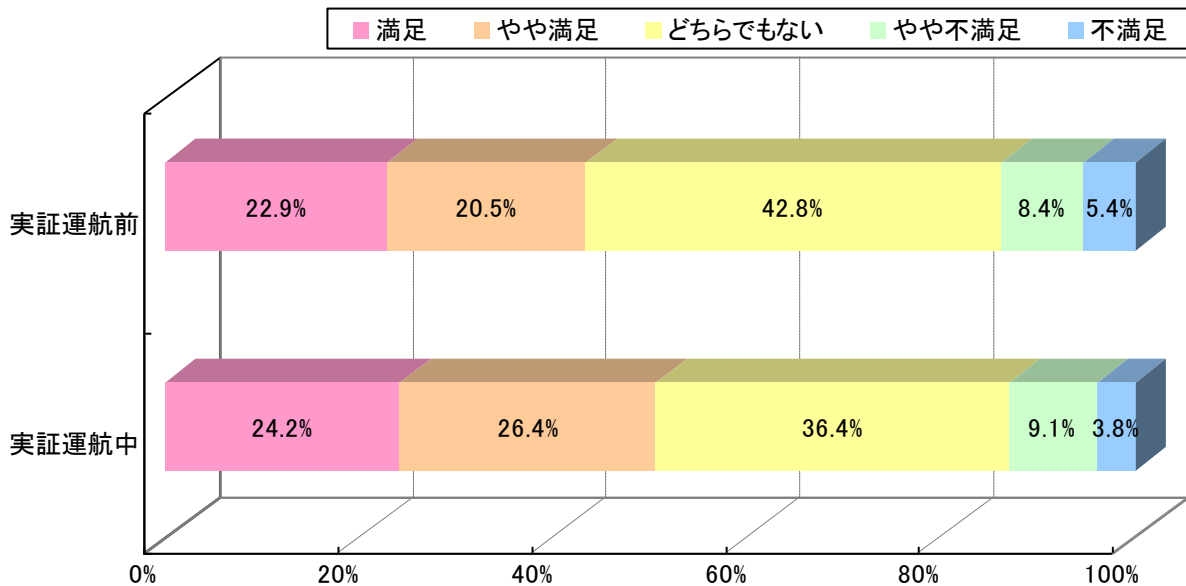


図 「棧橋の駐車場」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

VI 「バス等との乗り継ぎ」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

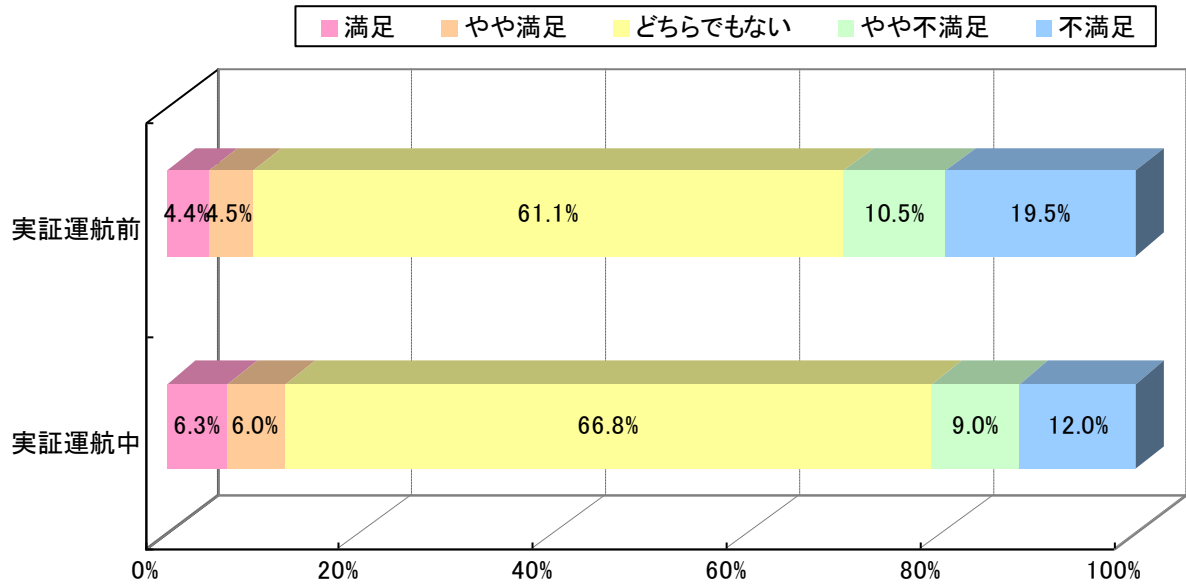


図 「バス等との乗り継ぎ」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

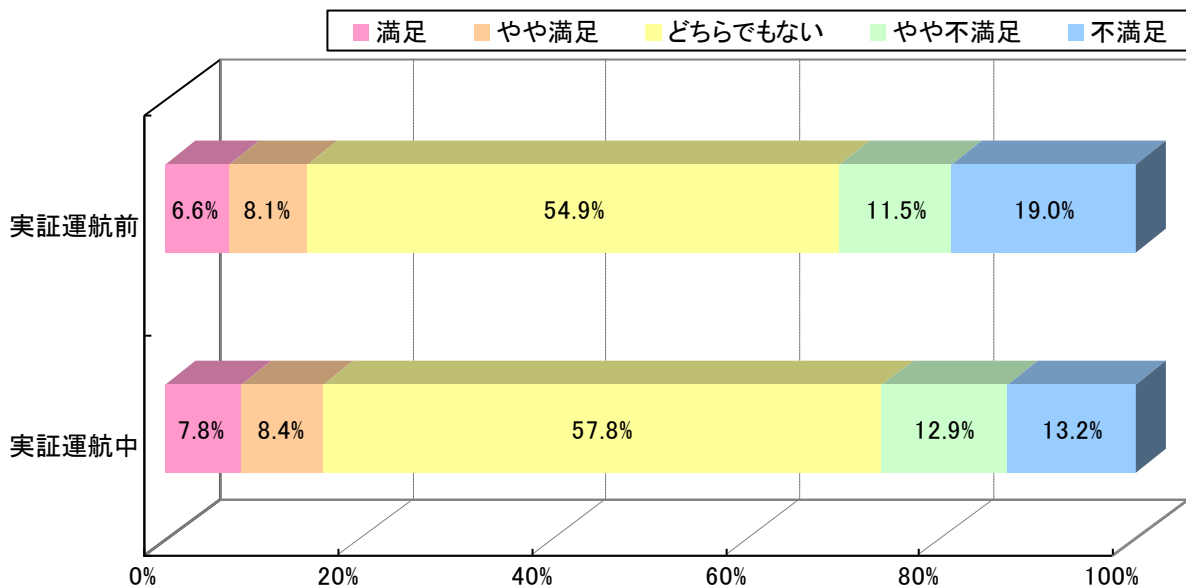


図 「バス等との乗り継ぎ」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

Ⅶ 「総合的なサービス内容」に関する満足度

①三高・大須～宇品航路

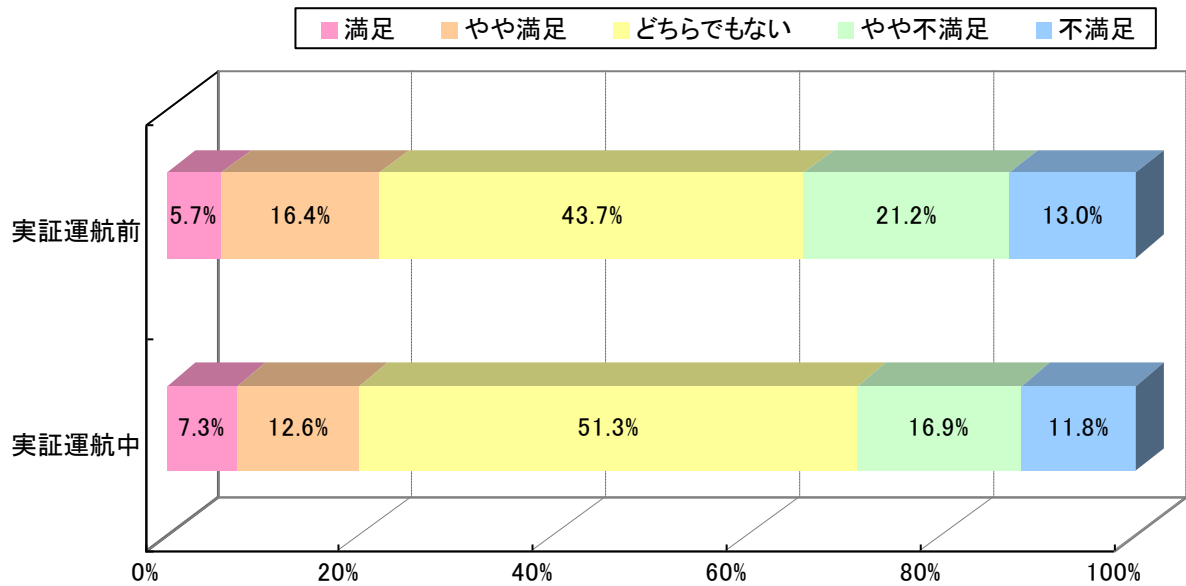


図 「総合的なサービス内容」に関する満足度（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

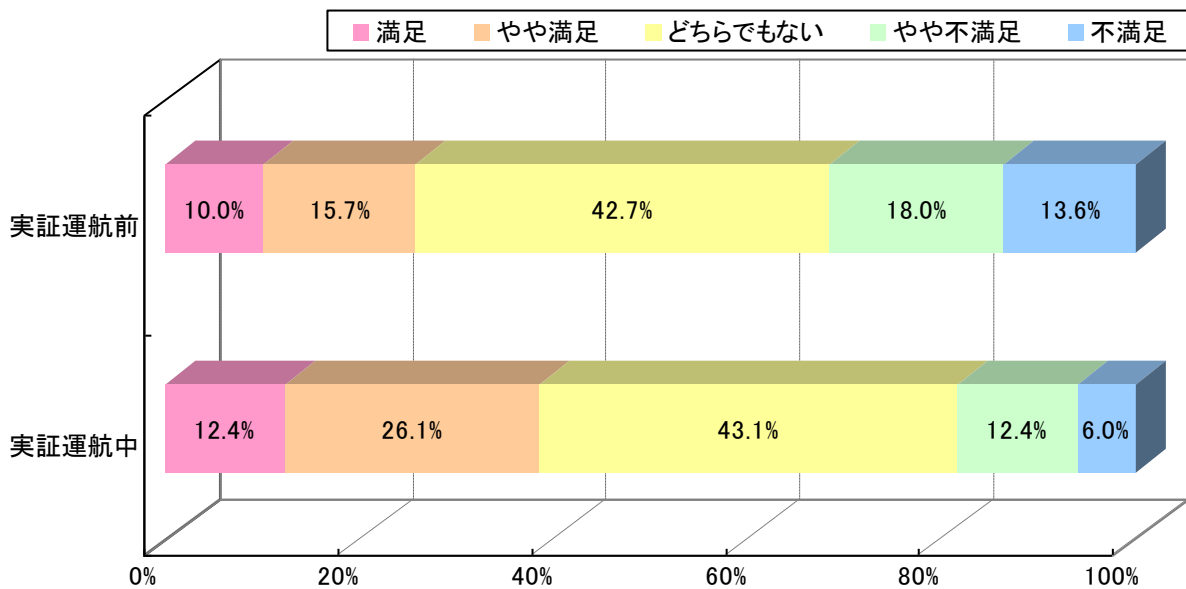


図 「総合的なサービス内容」に関する満足度（中町・高田～宇品（高速船））

サービスの満足度について（まとめ）

各選択肢の満足度の評価値を「満足」10, 「やや満足」5, 「どちらでもない」0, 「やや不満」-5, 「不満」-10 と設定し, 加重平均により算出している。

【満足度 = (10a+5b-5d-10e) / (a+b+c+d+e)】 数値が高いほど満足度は高い。

①三高・大須～宇品航路

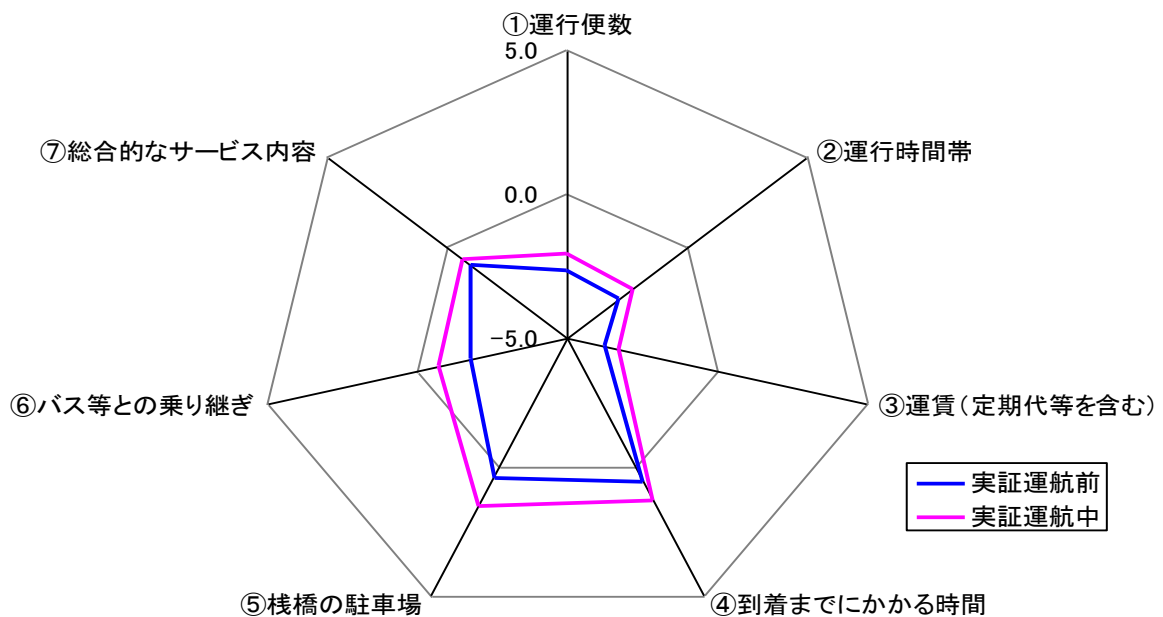


図 実証運航前後における満足度指数の比較（三高・大須～宇品（フェリー））

②中町・高田～宇品航路

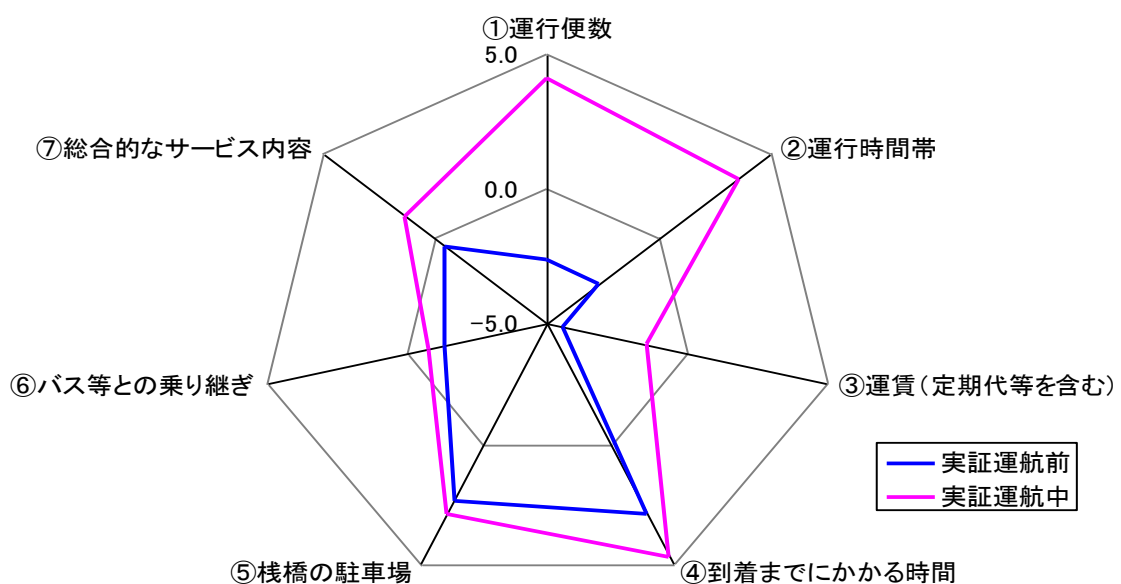


図 実証運航前後における満足度指数の比較（中町・高田～宇品（高速船））

5 その他（自由意見）主なもの

①三高・大須～宇品航路

- ・ 運航ダイヤについて（終便の時間が早い。終便後は市営船の寄航要望 など）【99】
- ・ 運賃等について（高い。車両は陸路を選択する。定期券所有者の中町・高田航路への差額乗船要望 など）【58】
- ・ フェリー便について（中町・高田～宇品航路の復活要望）【25】
- ・ 船員・職員の対応などについて【12】
- ・ バス便について（便が少ない。乗り継ぎが不便 など）【10】

②中町・高田～宇品航路

- ・ 運賃について（高い。更なる値下げ要望）【101】
- ・ 運航ダイヤについて（終便の時間を遅く。日祝日も平日ダイヤで運航，午後 8 時以降も 30 分間隔で運航要望 など）【96】
- ・ フェリー便について（中町・高田～宇品航路の復活要望）【53】
- ・ 運航船舶について（乗り心地 など）【31】
- ・ バス便について（便が少ない。乗り継ぎが不便 など）【28】
- ・ 高速船が増便されて便利になった【21】
- ・ 船員・職員の対応などについて【19】

2-3 この航路の利用頻度は？

1. 毎日 2. 週5~6日 3. 週3~4日 4. 週1~2日 5. 月1~3日 6. 年に数回 7. 今回が初めて

2-4 本日は、どこからどこまで乗船されますか？

乗った港	1. 三高 2. 大須 3. 宇品	降りる港	1. 三高 2. 大須 3. 宇品
------	-------------------	------	-------------------

2-5 出発地から船に乗るまでの移動手段は？（代表的なものを1つ）

1. 家族・知人等による送迎 2. 自分で自動車を運転（車両はフェリーにのせた）
 3. 自分で自動車を運転（桟橋周辺に駐車した） 4. 自転車・バイク（車両はフェリーにのせた）
 5. 自転車・バイク（桟橋周辺に駐輪した） 6. タクシー 7. JR 8. 市内電車 9. バス 10. 徒歩
 11. その他（ ）

2-6 船を降りた後、目的地までの移動手段は？（代表的なものを1つ）

1. 家族・知人等による送迎 2. 自分で自動車を運転（車両はフェリーにのせている）
 3. 自分で自動車を運転（桟橋周辺に駐車してある） 4. 自転車・バイク（車両はフェリーにのせている）
 5. 自転車・バイク（桟橋周辺に駐輪してある） 6. タクシー 7. JR 8. 市内電車 9. バス 10. 徒歩
 11. その他（ ）

3 10月以降の利用状況について

3-1 10月以降、利用する航路や船の種類は変わりましたか？

1. 変わった (3-2・3-3へ) 2. 変わらない (4へ)

3-2 3-1で「1. 変わった」と回答された方

変わる前の移動手段は？（1つ）

1. 中町・高田～宇品航路のフェリー 2. 切串～宇品航路のフェリー 3. 切串～天応ポートピア航路のフェリー
 4. 中町・高田～宇品航路の高速船 5. 小用・切串～宇品航路の高速船 6. 陸路（車で早瀬大橋を渡る）
 7. その他（ ）

3-3 3-1で「1. 変わった」と回答された方

変わった理由は？（1つ）

1. 中町・高田～宇品の高速船の運賃が割高だから 2. 中町・高田～宇品の高速船では車両が積めないから
 3. その他（ ）

4 現在利用している航路サービスの満足度について

現在利用している航路のサービスの満足度を5段階でお答えください。

項目	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満足	不満足
①運航便数について	5	4	3	2	1
②運航時間帯について	5	4	3	2	1
③運賃（定期代等を含む）について	5	4	3	2	1
④到着までにかかる時間について	5	4	3	2	1
⑤桟橋の駐車場について	5	4	3	2	1
⑥バス等との乗り継ぎについて	5	4	3	2	1
⑦総合的なサービス内容について	5	4	3	2	1

5 その他、ご意見などを自由にお書きください

調査は以上です。調査票は、下船時に調査員にお渡しください。ご協力ありがとうございました。

●事業収支について

評価指標1 事業収支

○三高・大須～宇品航路（フェリー；芸備商船株）

対象期間		実証運航前 H21.4.1-H22.3.31	実証運航中 H22.10.1-H23.9.30	
			現在想定	参考；当初見込
収入(A)	運航収入	316,632		373,072
	計	316,632		373,072
費用(B)	運航費用	248,000	計算中	254,000
	営業費用	97,900		79,000
	その他	24,050		24,150
	計	369,950		357,150
収支(A)－(B)		-53,318		15,922

※実証運航中の現在想定は、運航事業者が H22. 10-H22. 12 の実績を元に年間の値を予測

○中町・高田～宇品航路（高速船、フェリー（実証運航中は高速船のみ）；江田島市企業局）

対象期間		実証運航前 H21.4.1-H22.3.31	実証運航中 H22.10.1-H23.9.30	
			現在想定	参考；当初見込
収入(A)	運航収入	492,129		389,669
	計	492,129		389,669
費用(B)	運航費用	468,685	計算中	373,838
	営業費用	61,765		38,540
	その他	12,878		4,746
	計	543,328		417,124
収支(A)－(B)		-51,199		-27,455

※実証運航中の現在想定は、運航事業者が H22. 10-H22. 12 の実績を元に年間の値を予測